

平成 28 年度

### 定期総会・技術講演会

#### 1. はじめに

オホーツク技術士委員会では、技術士の地域貢献活動の一環として、一般の皆様も対象とした技術講演会を総会開催時に実施しております。

また、技術講演会終了後は、前年度の試験で合格された方々や、転入により新たにオホーツク技術士委員会に加入して下さった方々を囲んでの、新合格者・新規会員祝賀懇親会を行っております。

#### 2. 定期総会

日 時：平成 28 年 4 月 22 日(金)

14：00～

場 所：北見市民会館(北見市)

議事内容：

1. 2015 年度 事業報告
2. 2015 年度 会計決算及び監査報告
3. 2016 年度 事業計画
4. 2016 年度 会計予算

総会においては、終了後に技術講演会を控えていることから、円滑な議事進行により上記議事内容が承認され終了しました。

#### 3. 技術講演会

時 間：15：00～17：00

講 演 1：「旭川紋別自動車道について」

講師・・・萬 直樹 技術士

講 演 2：「北見市の都市計画施設の現状と計画」

講師・・・津嘉田雅人 氏

技術講演会については、例年、その時々のお話について講師をお招きし行っております。今回は、地元遠軽町を通過している旭川紋別自動車道が丸瀬布

IC から瀬戸瀬 IC までの区間が新たに開通する予定となっていることから、旭川紋別自動車道に関する内容と、北見市街地を流下している小石川が供用されることから小石川整備に関する内容として、講師をお願いしました。

#### ①講演 1

旭川紋別自動車道については、3 月まで網走開発建設部遠軽開発事務所所長で新規合格者でもある萬直樹技術士をお願いしました。

萬技術士は、4 月の異動により室蘭開発建設部苫小牧道路事務所所長になられたばかりの、大変お忙しい時期にも関わらず、「オホーツク技術士委員会には、お世話になったので、私でよければ……」と快くお引き受けくださり、当日も苫小牧から遠路お越しいただきました。



萬直樹技術士

萬技術士からは、国土の骨格となる基幹的な交通網である高規格幹線道路の説明から始まり、旭川紋別自動車道の北海道の交通網における位置づけや整備効果、今回開通を予定している区間の説明、さらに、これまで整備した区間における技術的課題の解

決方法や、それらに対応した様々な工法について、整備を担当していた部署の方でなければわからないような細かな内容まで、技術士として、一般の皆様にもわかりやすく懇切丁寧なご講演をしていただきましたので、参加している皆様も興味深く聞き入っておりました。



技術講演会の様子

## ②講演 2

小石川整備については、北見市都市建設部都市計画課長の津嘉田雅人様をお願いしました。



津嘉田都市計画課長

津嘉田様は、北見市の都市計画課長であることから、「北見市の都市計画施設の現状と計画」と題して、都市計画の目的から始まり、北見市の土地利用計画や道路、河川、公園、下水道等の都市計画施設とそれらを都市計画決定する意義を前段でご説明いただき、都市計画河川である小石川の整備についてご講演いただきました。

小石川整備を計画するまでの経緯や、整備目的、

全体計画からトンネルとなっている部分の工法等詳細にご説明いただきました。

都市計画施設については、整備計画のほか都市計画決定という法的な手続きが必要であり、都市計画決定することにより、その施設が都市内における重要な施設として守られるというような部分については、一般の皆様には認識がなかった部分が多く、非常に興味深い講演となりました。



小石川のルート

## 4. 新合格者・新規会員祝賀懇親会

講師をしていただいた萬技術士を含めて 3 名の新合格者、そして講師の津嘉田様を囲んでの祝賀懇親会を行いました。

オホーツク技術士委員会では、このような祝賀懇親会や情報交換会においては、全員がマイクの前で自己紹介や近況報告等を行うことが恒例となっており、初めて参加する新合格者や来賓の方々には、戸惑っている方々もおられましたが、お酒も入り和気あいあいとした雰囲気の中で行われ、皆が各人の情報を共有できることにより、溶け込みやすく会の結束力も強くなっております。

## 5. おわりに

会員数もまだ少ないオホーツク技術士委員会においては、話題性のある技術講演会の開催により、地域における技術士の知名度を上げ、会員数を増やしていきたいと考えております。